

スポーツ振興基金助成 助成活動報告書
(スポーツ団体大会開催)
2014

助成活動細目	競技会開催 (スポーツ普及活動)		
活動名	NFLフラッグフットボール日本選手権大会2014		
区分	<input type="checkbox"/> 国際大会等 <input checked="" type="checkbox"/> 全国的大会等		
内 容	開催会期	平成26年12月21日 (日) (1日間)	
	開催場所	川崎富士見球技場 (神奈川県川崎市)	
	参加要件	東西日本大会 上位2チーム (小学生低学年、中学生女子、女子は1チーム)	
	参加人数	約400人	
	実施方法	<ul style="list-style-type: none"> ・大会はトーナメント制で行った。(全18試合) ・大会運営は役員1名、スタッフ12名の外、審判員38名及び委託会社の協力で行った。 ・大会の広報は、プログラムを作成し、Facebookに掲載 また川崎市からニュースリリースを発信した ・各カテゴリー競技成績上位2チームを表彰 ・大会実施後に、大会結果をホームページに掲載 	
	○事業の第三者への委任(事務委託等)の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	
活動の成果	川崎市と共催にて開催したことで、エキシビジョンマッチなどを通して、多くの川崎市内の小学生及びその保護者とともに盛大に大会を開催することができた。 適度な演出により、多くのチームがこの決勝大会に憧れを持ち、参加意欲を高めることができた。		
活動に対する評価	選手入場の演出を毎試合実施したことで、選手のモチベーションや会場の雰囲気が高めることができた。 大会の開催にあたり、予定していた試合、運営は全てにおいて実施することができた。 昨年運営員が不足し大会本部が手薄になることがあったが、今年度は運営員を増やしたことで問題は発生しなかった。 今年度も主要会場の他に予備会場を川崎市との提携により、無償にて確保できたことで出場全チームのウォーミングアップの場所も準備され、極めてスムーズな運営となった。 大会パンフレットに今年度から選手名簿を掲載したことで、選手登録のガバナンス強化を実施できたとともに、選手たちへの記念を残すことができた。 エキシビジョンの形で、同時開催された川崎市藤子・F・不二雄ミュージアムカップ(川崎市主催)では、学校授業でフラッグフットボールを体育として経験した小学生が、競技として行うフラッグフットボールに出会う機会を創出することとなった。次年度においては別大会において川崎市と協業して実施予定である。		
収支計算書	(収入) (単位:円)		
	科目	金額	備考
	基金助成金	1,160,000	スポーツ振興基金助成
	参加者負担金	138,500	参加者負担金
	自己負担金	1,188,995	協会自己負担金
	合計	2,487,495	
	(支出) (単位:円)		
	科目	金額	備考
	諸謝金	396,000	運営及び審判謝礼金
	旅費	390,419	運営及び審判旅費交通費
	借料及び損料	194,400	会場賃借料
	スポーツ用具費	80,028	大会用具費
	印刷製本費	69,800	プログラム印刷費
	雑役務費	1,324,598	会場演出費、トロフィー代など
	その他	32,250	保険代など
合計	2,487,495		